

環境方針

一般財団法人札幌市下水道資源公社

基本理念

地球上の生きものは、環境に応じ進化してきました。しかし、人間の利便性を満たすための活動が、今、地球環境を大きく変えつつあります。私たちは地球でしか生きることが出来ません。そして生きるための環境は、自分たちで守らなければなりません。地球環境を保全するためには、私たちが今できることを考え、一つ一つ実行していくことが必要です。

私たちは、健全で快適な環境を次世代に引き継ぐことを目指し、環境に配慮した事業活動を推進します。

基本方針

札幌市下水道資源公社は、札幌市が進める下水道、河川及び道路事業をサポートし、基本理念に基づき環境目的・目標を定め実行することで、循環型社会の形成に寄与します。

「省エネルギーの推進」

事業活動を進めていくなかで、可能な限り省エネルギーに努め、環境に及ぼす影響を低減します。

「リサイクルの推進」

資源の大量消費による自然破壊を少しでも防ぐため、廃棄物の積極的な活用を図り、リサイクル活動を推進することで、地球環境保全に貢献します。

「環境意識の啓発」

職員はもとより、私たち事業活動にかかわる多くの人たちに対して、地球環境保全の大切さ等を啓発します。

「環境活動の推進」

環境に関する法令を遵守することはもとより、事業活動で生ずる諸問題を解決し、うるおいのある生活環境の実現を目指します。

「危機管理の徹底」

環境汚染や事故の発生を防ぐため、適切な運転管理・安全管理に努めます。

この環境方針は社内外に公表する

2022年7月14日

理事長 大平 英人